

礼拝説教要旨 2021年1月10日

「キリストと教会の関係と夫婦の関係」エフェソ書5章21～33節

この箇所は①キリストと教会の関係と、②夫と妻の関係について教えている。②の関係は①の関係をモデルにしながら教えている。

① キリストと教会の関係

23節より、キリストが教会の頭（かしら）である。よって教会はキリストの教えに従う群れである。キリスト以外のこの世のいかなる教えや命令よりもキリストに優先的に従うことを意味する。

24節より、教会はキリストに仕える関係にある。教会はキリストの御心が遂行されるように活動する。

25節より、キリストは教会のために命を捨てて愛してくださる。

26～27節より、キリストは教会をまるで花嫁のように清めて迎え入れてくださる。よってキリストは、教会が古い自分に死に神のご性質に新たにされるように教え導き養ってくださる。

② 夫と妻の関係

21～24節より、お互いに仕え合う関係である。教会がキリストに仕えてその御心が成るように行動するように、夫婦もお互いに仕え合うことにより、相手を通してキリストの御心が成ることを願う。

25～33節より、お互いに愛し合う関係である。キリストが教会を命をかけて愛し、教会を清めたように、夫婦もお互いに愛し合い、相手が清められるように養いいたわる。

「しみやしわやそのたぐいのものは何一つない、聖なる、汚れのない、栄光に輝く教会をご自分の前に立たせる」（27節）キリストの清めの力にゆだねて、夫婦の関係も、教会の兄弟の関係も愛に根差したものとなるように清めていただこう。